

🇯🇵 友好協定40周年 🇨🇳

山口県と中国・山東省の交流

日本と中国とは、一衣帯水の間であり、古代から長い交流の歴史があります。中でも山口県は、地理的に中国に近いことから活発な交流が行われています。

本県と山東省との友好協定締結の契機は、1979年（昭和54年）に、当時の中日友好協会廖承志会長が「中日友好の船」で下関市を訪れ、日中両国の県省での友好交流を呼びかけたことでした。

この呼びかけに応じて、本県知事と山東省長が相互訪問を行って会談し、交流を進めることの基本的な合意が成立し、行政と民間が一体となって、友好、技術、文化、経済の4つの交流を軸に相互の発展をめざした交流の輪を広げていきました。

これらの分野での交流の実績を踏まえ、さらに両県省の友好関係を確固たるものにするため、1982年（昭和57年）8月12日、蘇毅然山東省長を本県に迎え、「山口県・山東省友好協定」が締結されるに至りました。



1982年 友好協定締結

山口県にとっては山東省が、また山東省にとっては山口県が、それぞれ海外における初の友好提携先でした。

友好協定締結以降、両県省では、幅広い分野で交流と協力を積み重ね、深い信頼関係を築き、友情の絆を強めています。

友好協定書



日本国山口県と中華人民共和国山東省の
友好協定書

日本国山口県と中華人民共和国山東省は、日中平和友好条約と過去の相互交流の実績のもとに、友好交流を積極的に推進し、理解と親善を深めるために、友好協定を締結する。

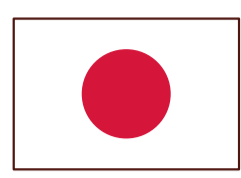
双方は、平等互恵の原則に基づいて経済、貿易、文化、教育、科学技術等の各分野にわたり、交流と協力を展開して、日中善隣友好関係と山口県と山東省の友好発展のために協力する。

本協定書は、ひとしく正文である日本語及び中国語により作成し、署名の日をもって発効する。

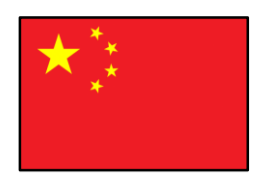
1982年8月12日 山口県にて

日本国 中華人民共和国

山口県 山東省
知事 平井龍 省長 蘇毅然



山口県と山東省の主な交流



貿易 商談会 ▶



■ 貿易商談会の開催

経済・貿易分野での交流促進のため、2001年度（平成13年度）から毎年、山口県と山東省との共催で貿易商談会を開催しています。日中双方から多くの企業が参加し、大きな成果を上げています。

経済 貿易

■ 研修生の受入れ・技術者の派遣

山口県と山東省とは、1992年（平成4年）から環境保全技術交流を行っており、毎年、山東省からの研修生を受け入れるとともに、山口県からも専門技術者を派遣し、協力して環境改善に取り組んでいます。また、周年記念の年にはシンポジウムを開催して、今までの成果を確認しています。

シンポジウム▶



環境 保全



教育

■ 語学教師の相互派遣

山口県と山東省とは、語学教師の相互派遣を行っており、下関中等教育学校に中国語教師を招へいするとともに、山東省の済南外国語学校へ日本語教師を派遣しています。

■ 教育旅行の受入れ

また、山口県では、2007年（平成19年）より山東省からの教育旅行団を受入れ、学校交流を行っています。

文化

■ 文物交流

1997年（平成9年）以降、萩美術館・浦上記念館で定期的に山東省文物企画展を開催して、山東省の文化を県民に紹介しています。

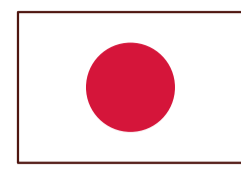
■ 文化イベントでの交流

また、双方が開催するイベントへの、文化芸能団の相互派遣も行っています。

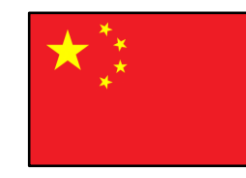


2018年(平成30年)

◀ 山口ゆめ花博
に出演した
山東省舞踏団



過去の周年行事

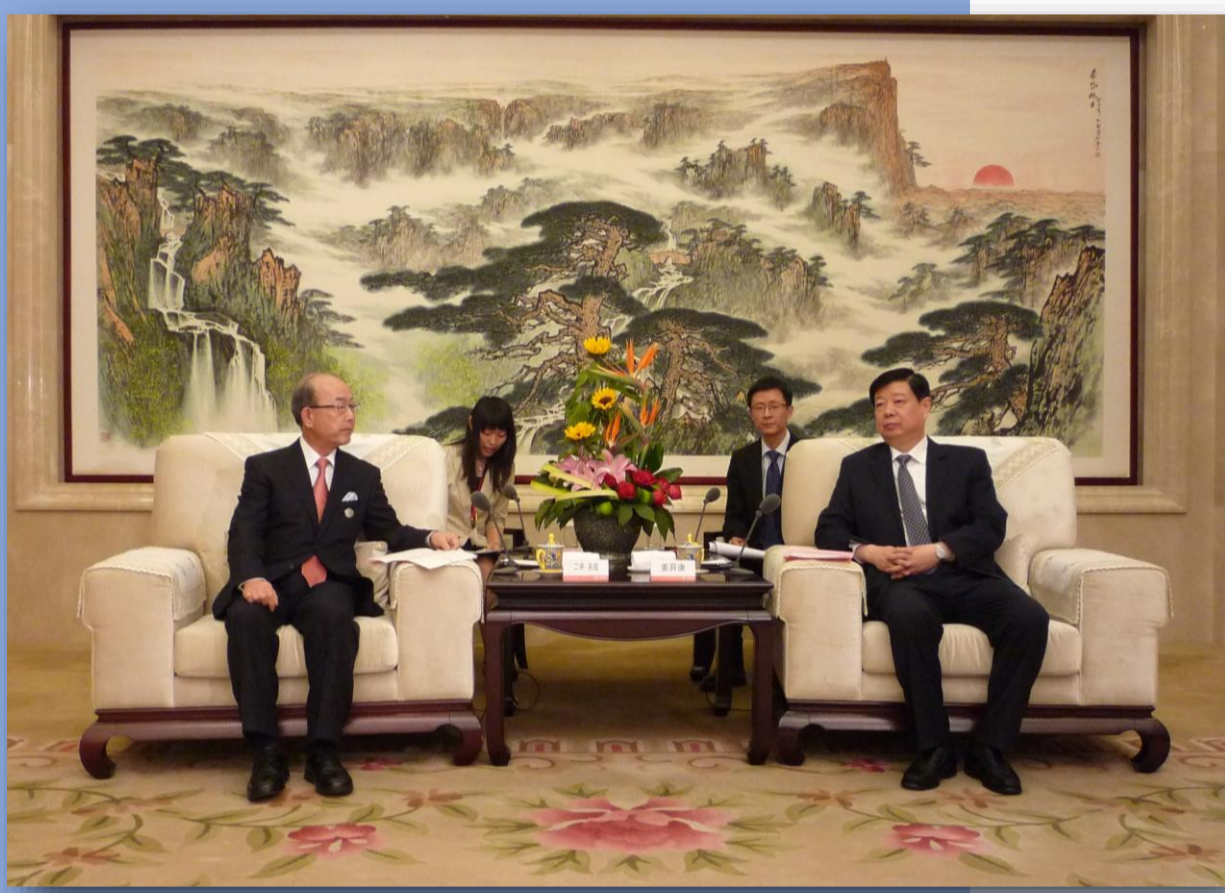


(左)
友好協定締結10周年
記念「濺亭竣工式」



(右)
友好協定締結25周年
記念「孔子像除幕式」

30周年 2012年

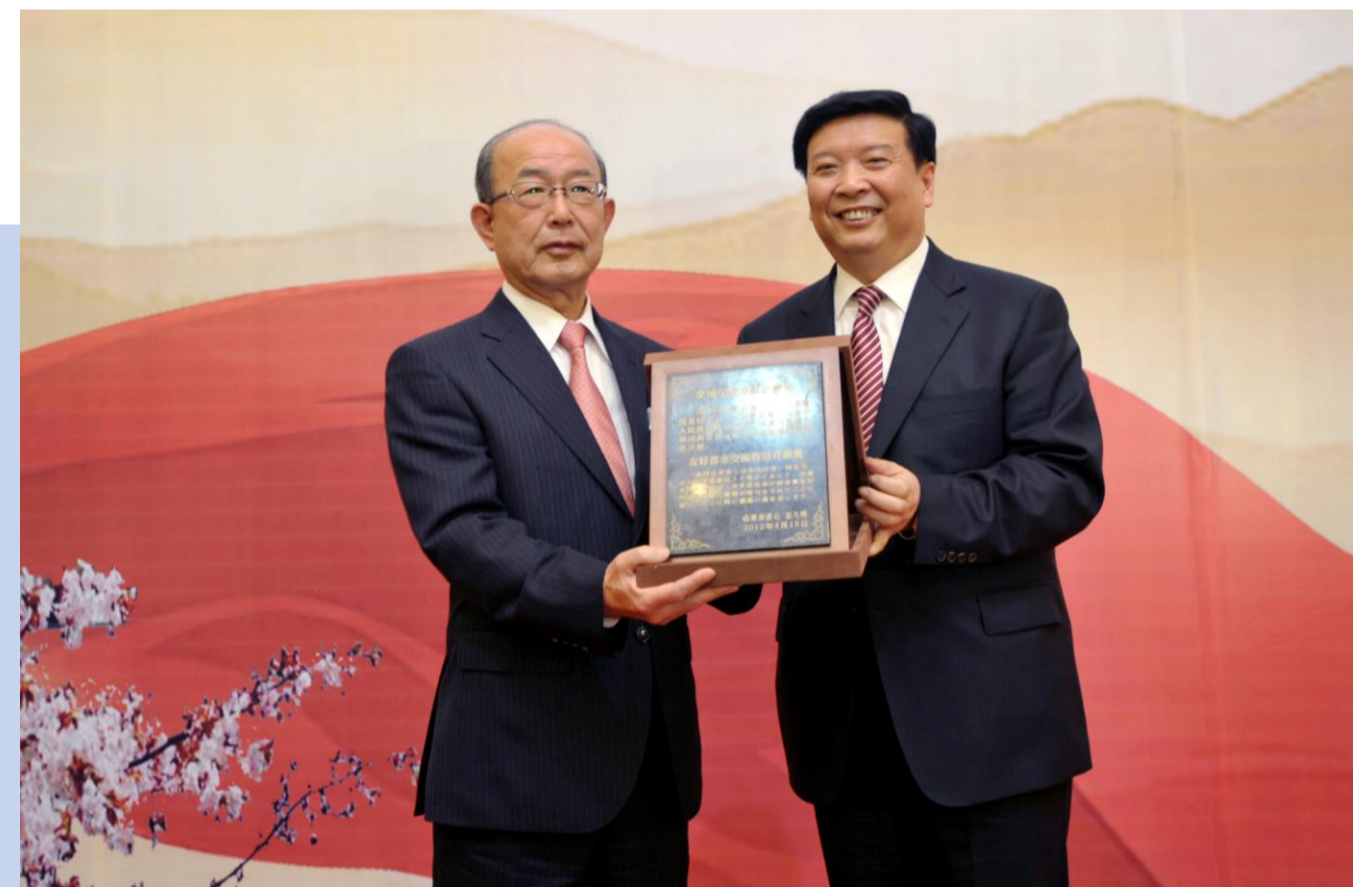


知事－省長会談風景

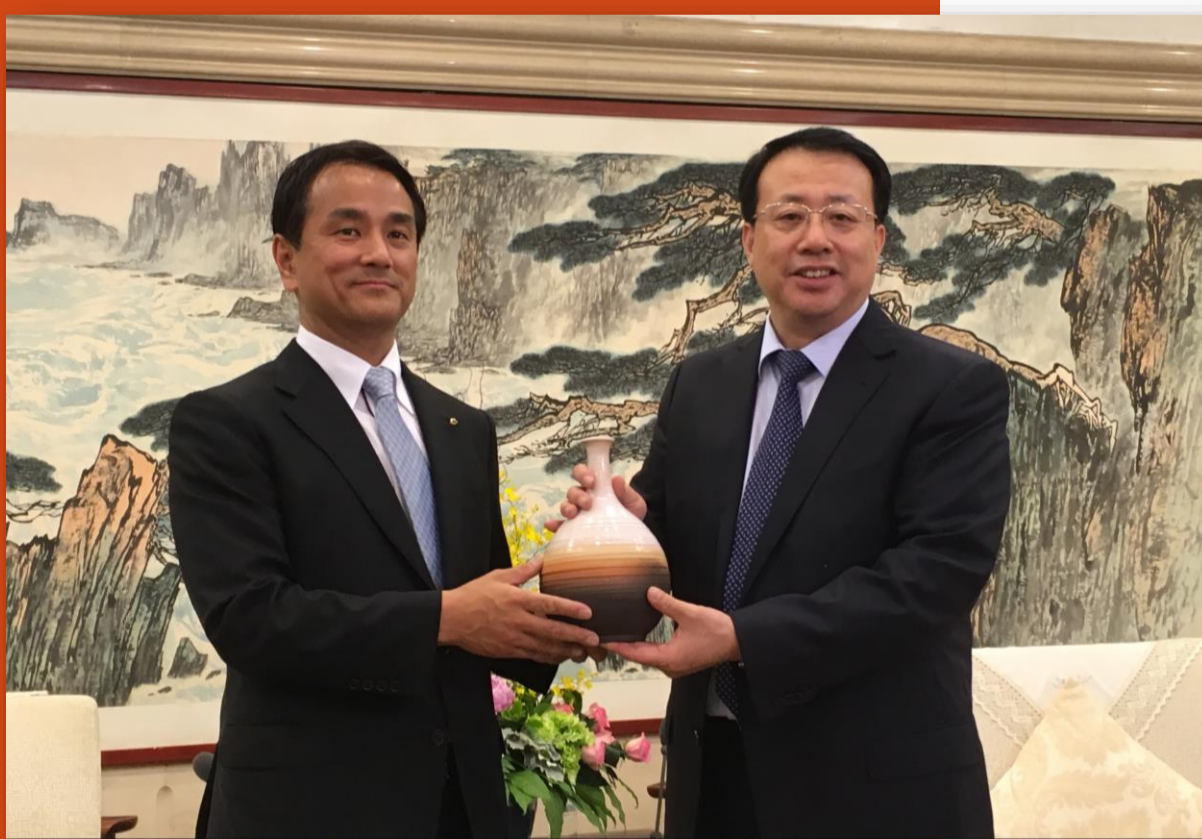
▼「友好都市交流特別貢献賞」 の授与（山東省）

16年間にわたり両県省の友好交流の
促進に寄与したとして、姜省長から
二井知事へ授与されました。

文物交流に関する
覚書調印（山東省）



35周年 2017年



記念品を交換する
村岡知事と龔山東省長

▼ 山口県観光物産プロモーション （山東省）

セミナーでは、村岡知事が、両県省の
友好交流の歴史や、山口県の観光・食
などについての紹介を行いました。

記念展「郷愁－日本
近代浮世絵名品展」開幕
（山東省）

